# 2025年12月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年８月14日


上場会社名　　株式会社イメージ・マジック　　上場取引所　東
コード番号　　7793　　ＵＲＬ　https://imagemagic.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）山川　誠
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　　（氏名）栗原　俊幸　　ＴＥＬ　03(6825)7510

半期報告書提出予定日　　2025年８月14日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：　有
決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

## １．2025年12月期第２四半期（中間期）の業績（2025年１月１日～2025年６月30日）

### （１）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年12月期中間期 | 4,375 | 29.3 | 207 | 52.5 | 209 | 43.2 | 116 | 21.5 |
| 2024年12月期中間期 | 3,384 | － | 136 | － | 146 | － | 95 | － |

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年12月期中間期 | 48.48 | 45.91 |
| 2024年12月期中間期 | 41.33 | 38.07 |

### （２）財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年12月期中間期 | 3,088 | 1,850 | 59.9 |
| 2024年12月期 | 3,022 | 1,808 | 59.8 |

（参考）自己資本　2025年12月期中間期　1,850百万円　2024年12月期　1,808百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期 | － | 0.00 | － | 30.00 | 30.00 |
| 2025年12月期 | － | 0.00 | | | |
| 2025年12月期（予想） | | | － | 30.00 | 30.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## ３．2025年12月期の業績予想（2025年１月１日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,770 | 12.9 | 404 | △8.1 | 400 | △11.0 | 267 | 3.2 | 111.96 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料７ページ「２.中間財務諸表及び主な注記（４）中間財務諸表に関する注記事項（中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年12月期中間期 | 2,442,235株 | 2024年12月期 | 2,384,812株 |
| ②　期末自己株式数 | 2025年12月期中間期 | 21,356株 | 2024年12月期 | 56株 |
| ③　期中平均株式数（中間期） | 2025年12月期中間期 | 2,396,921株 | 2024年12月期中間期 | 2,314,750株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）キャッシュ・フローに関する説明 …… 3
（４）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間貸借対照表 …… 4
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7

# １．当中間決算に関する定性的情報

## （１）経営成績に関する説明

当社は、「個性と創造性溢れる豊かな社会作りに貢献します。」を経営理念として、新しい生産技術を活用したモノづくりのＤＸ会社として事業を展開しております。

当社の展開するサービス内容としては、インターネットを利用して行うアパレルや雑貨を主とした商品へのオンデマンドプリントサービス、及びオンデマンドプリントの仕組みであるソフトウエアやハードウエアをアパレルメーカー、印刷会社などの事業者へ提供するソリューションサービスであります。これらの実現のために、小ロット受注に対応したソフトウエアと、システムで制御できるハードウエアの開発を進め、ワークフローのＤＸ化を推進しております。また、地球環境に対する負荷の低減に向けて、ＳＤＧｓへの意識が高まるなか、当社も環境に配慮したモノづくりで社会に貢献できるよう努めております。

当社が属するオンデマンドプリント業界では、近年、EC市場の拡大やD2C（Direct to Consumer）ビジネスの成長に伴い、個人・企業を問わず小ロット・短納期で多品種のプリントを求めるニーズが高まっております。特に、アーティストやキャラクターなどの“推し”を応援する「推し活」関連のグッズビジネスは、限定性・個性を重視した商品需要の増加により市場を牽引しており、これらの要因がオンデマンドプリントのマーケット拡大を後押ししております。

このような環境の中、オンデマンドプリントサービスでは、様々な顧客ニーズに対応し、オンデマンド生産できるアイテムを拡充すべく新商品の取扱いを強化し、自社ECサイトの「オリジナルプリント.jp」が好調に推移しました。また、当社は最先端３Ｄプリント技術を活用したオリジナルフィギュア製作サービス「３ＤＭＥ」のイベント出展を積極的に行い、顧客認知度を高めることで、新たなニーズの開拓を行っております。ソリューションサービスではハードウエアの消耗品売上高が引き続き好調を維持しました。同サービスでは、さらなる売上・利益成長を図るべく、４月に西日本支社を立ち上げ、西日本への顧客サービスを拡充しております。また、７月よりソリューション＆オートメーション本部を創設し、スピーディーな組織体系へ体制強化しております。

当中間会計期間において、オンデマンドプリントサービスの売上高は3,930,583千円（前年同期比27.2%増）となりました。

また、ソリューションサービスの売上高は445,307千円（前年同期比51.3%増）となりました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は4,375,890千円（前年同期比29.3%増）、営業利益は207,786千円（前年同期比52.5%増）、経常利益は209,102千円（前年同期比43.2%増）、中間純利益は116,195千円（前年同期比21.5%増）となりました。

なお、当社はオンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

## （２）財政状態に関する説明

（流動資産）

当中間会計期間末における流動資産は1,835,371千円となり、前事業年度末と比較して36,569千円の減少となりました。これは主に売掛金の増加235,749千円、商品及び製品の増加38,879千円があったものの、現金及び預金の減少361,627千円によるものであります。

（固定資産）

当中間会計期間末における固定資産は1,253,307千円となり、前事業年度末と比較して102,282千円の増加となりました。これは主に有形固定資産の増加126,751千円があったものの、投資その他の資産の減少24,651千円によるものであります。

（流動負債）

当中間会計期間末における流動負債は1,038,422千円となり、前事業年度末と比較して67,388千円の増加となりました。これは主に買掛金の増加120,564千円があったものの、その他の減少50,008千円によるものであります。

（固定負債）

当中間会計期間末における固定負債は199,830千円となり、前事業年度末と比較して43,533千円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少39,350千円によるものであります。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産は1,850,424千円となり、前事業年度末と比較して41,857千円の増加となりました。これは主に配当金の支払により71,542千円減少したものの、中間純利益の計上116,195千円による利益剰余金の増加によるものであります。

（３）キャッシュ・フローに関する説明

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は579,229千円となり、前事業年度末と比較して361,627千円の減少となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、33,330千円（前年同期は161,563千円の獲得）となりました。

これは主に、税引前中間純利益175,265千円、仕入債務の増加額120,564千円、減価償却費121,813千円があった一方で、主にキャッシュ・フロー減少要因として売上債権の増加額235,749千円、棚卸資産の増加額79,767千円、法人税等の支払額48,118千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、263,174千円（前年同期は147,336千円の使用）となりました。

これは主に、工場の機械装置の積極的な設備投資による有形固定資産の取得による支出253,397千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、131,784千円（前年同期は57,732千円の使用）となりました。

これは主に、配当金の支払額71,506千円、長期借入金の返済による支出49,904千円によるものです。

（４）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間会計期間における業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、2025年12月期の業績予想については、2025年２月14日の「2024年12月期　決算短信」で公表しました通期の業績予想に変更はありません。

## ２．中間財務諸表及び主な注記

### （１）中間貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（2024年12月31日） | 当中間会計期間<br>（2025年６月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 940,857 | 579,229 |
| 売掛金 | 454,244 | 689,993 |
| 商品及び製品 | 86,018 | 124,898 |
| 仕掛品 | 36,879 | 52,460 |
| 原材料及び貯蔵品 | 156,368 | 174,207 |
| その他 | 198,065 | 214,719 |
| 貸倒引当金 | △492 | △137 |
| 流動資産合計 | 1,871,941 | 1,835,371 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 360,531 | 354,868 |
| 機械及び装置（純額） | 418,920 | 486,824 |
| その他（純額） | 116,738 | 181,248 |
| 有形固定資産合計 | 896,190 | 1,022,941 |
| 無形固定資産 | 88,255 | 88,437 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 110,250 | 84,335 |
| 繰延税金資産 | 42,103 | 41,946 |
| 破産更生債権等 | － | 25,225 |
| その他 | 14,224 | 15,646 |
| 貸倒引当金 | － | △25,225 |
| 投資その他の資産合計 | 166,579 | 141,928 |
| 固定資産合計 | 1,151,025 | 1,253,307 |
| 資産合計 | 3,022,966 | 3,088,678 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 250,846 | 371,410 |
| １年内返済予定の長期借入金 | 94,274 | 83,720 |
| 未払法人税等 | 62,875 | 73,140 |
| 商品保証引当金 | 7,457 | 8,947 |
| 資産除去債務 | 4,368 | － |
| その他 | 551,213 | 501,205 |
| 流動負債合計 | 971,034 | 1,038,422 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 155,004 | 115,654 |
| 資産除去債務 | 68,771 | 71,926 |
| その他 | 19,588 | 12,250 |
| 固定負債合計 | 243,364 | 199,830 |
| 負債合計 | 1,214,399 | 1,238,253 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 309,842 | 321,963 |
| 資本剰余金 | 484,076 | 496,198 |
| 利益剰余金 | 1,014,754 | 1,059,407 |
| 自己株式 | △107 | △27,145 |
| 株主資本合計 | 1,808,567 | 1,850,424 |
| 純資産合計 | 1,808,567 | 1,850,424 |
| 負債純資産合計 | 3,022,966 | 3,088,678 |

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

| | 前中間会計期間<br>（自　2024年１月１日<br>至　2024年６月30日） | 当中間会計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年６月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 3,384,879 | 4,375,890 |
| 売上原価 | 2,132,965 | 2,590,617 |
| 売上総利益 | 1,251,913 | 1,785,272 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,115,660 | 1,577,485 |
| 営業利益 | 136,253 | 207,786 |
| 営業外収益 | | |
| 債務勘定整理益 | 305 | 755 |
| 受取家賃 | － | 639 |
| 固定資産受贈益 | 10,554 | － |
| その他 | 492 | 1,342 |
| 営業外収益合計 | 11,351 | 2,736 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,564 | 1,308 |
| その他 | 26 | 112 |
| 営業外費用合計 | 1,591 | 1,420 |
| 経常利益 | 146,013 | 209,102 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | 8,611 |
| 貸倒引当金繰入額 | － | 25,225 |
| 特別損失合計 | 0 | 33,836 |
| 税引前中間純利益 | 146,013 | 175,265 |
| 法人税等 | 50,355 | 59,070 |
| 中間純利益 | 95,658 | 116,195 |

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前中間会計期間<br>（自　2024年１月１日<br>至　2024年６月30日） | 当中間会計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年６月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前中間純利益 | 146,013 | 175,265 |
| 減価償却費 | 84,689 | 121,813 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △249 | 24,870 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 37,805 | － |
| 商品保証引当金の増減額（△は減少） | △4,525 | 1,490 |
| 支払利息 | 1,564 | 1,308 |
| 固定資産除却損 | 0 | 8,611 |
| 固定資産受贈益 | △10,554 | － |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △26,673 | △235,749 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | △22,524 | △79,767 |
| その他の流動資産の増減額（△は増加） | △62,515 | △16,614 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 94,616 | 120,564 |
| 前受金の増減額（△は減少） | 16,885 | 18,860 |
| その他の流動負債の増減額（△は減少） | △27,741 | △56,429 |
| その他 | △5,164 | △1,817 |
| 小計 | 221,626 | 82,405 |
| 利息の支払額 | △1,565 | △1,352 |
| 法人税等の支払額 | △58,502 | △48,118 |
| その他 | 4 | 396 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 161,563 | 33,330 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △113,585 | △253,397 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △28,886 | △6,524 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 1,000 | 3,479 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △5,087 | △2,789 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △777 | △4,368 |
| その他 | － | 426 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △147,336 | △263,174 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △49,087 | △49,904 |
| リース債務の返済による支出 | △9,727 | △7,578 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 1,082 | 24,242 |
| 配当金の支払額 | － | △71,506 |
| 自己株式の取得による支出 | － | △27,037 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △57,732 | △131,784 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △43,505 | △361,627 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 862,485 | 940,857 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 818,980 | 579,229 |

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間会計期間（自　2024年１月１日　至　2024年６月30日）

当社は、オンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当中間会計期間（自　2025年１月１日　至　2025年６月30日）

当社は、オンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。